

ミニ企画「お経をめぐるいとなみ 一かく・かざる・つたえる」開催のご案内

今回のミニ企画では、古代出雲歴史博物館で所蔵する「お経」と、それにまつわる品々を特集展示します。

お経とは一般に、仏教の教えを書き留めた書物のことをいいます。しかし、お経が作られた目的は、単に教えを記録することだけではありませんでした。お経の内容を書き写し、世の中に広く伝えることは、仏教的に良い行いとされました。そのため昔の人々は、さまざまな工夫を凝らしました。大切なものとして丹念に書き、華やかに飾ることもありました。文字だけでは難しい内容ならば、絵を描いて伝えようとしてしました。遠い未来まで仏教が伝わるように、地中に埋めたりもしました。

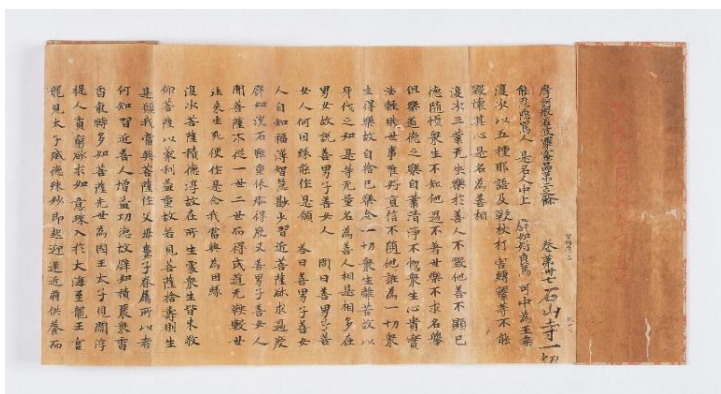
このたびの展示を通して、さまざまなお経の存在と、それをめぐる人々のいとなみをご紹介します。

記

- 1 展示期間 令和6年2月7日(水)～3月11日(月)
※会期中の休館日: 2月20日(火)、3月5日(火)
- 2 開館時間 2月29日(木)まで 9:00～17:00 (最終入館 16:30)
3月1日(金)から 9:00～18:00 (最終入館 17:30)
- 3 会場 古代出雲歴史博物館 常設展示室
- 4 料金 常設展の入場料金でご覧いただけます。(追加料金はかかりません。)
(一般 620 円、大学生 410 円、小中高生 200 円)
- 5 展示作品 (すべて古代出雲歴史博物館所蔵)
 - ① 陀羅尼門諸部要目 (神護寺経) 1 巻 平安時代・12 世紀 重要美術品
 - ② 大智度論 卷第三十七 1 帖 天平 6 年 (734) 奥書 島根県指定文化財
 - ③ 覚禅鈔 大黒天神法 1 巻 延慶 3 年 (1310) 写
 - ④ 十卷抄 卷第十 1 巻 天正 18 年 (1590) 写
 - ⑤ 経筒及び内容品 (法華経) 1 合・8 巻 大永 4 年 (1524) 銘
 - ⑥ 金銅誕生釈迦仏立像 1 軀 奈良時代・8 世紀



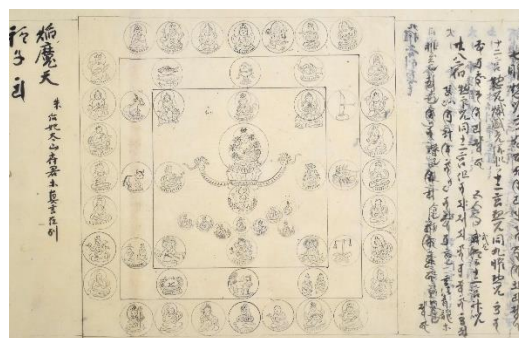
①



②



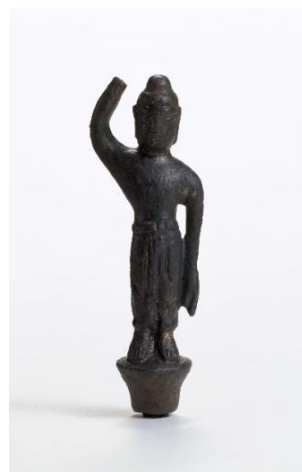
③



④



⑤



⑥